

## 【東京都】胃がん検診 平成27年度プロセス指標等一覧シート

### <国の指針に基づく胃がん検診の実施状況>

対象年齢（40歳以上）	
検査方法（胃部X線検査）	

### <住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	3,301,135	3,585,011	6,886,146
<b>【東京都調査による対象者率(東京都)：57.5%】</b>			
実際の受診者数	113,032	152,288	265,320

### <国の指針に基づくもの以外の実施状況>

対象年齢以外の実施	
左記以外の検査の実施	

### <区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

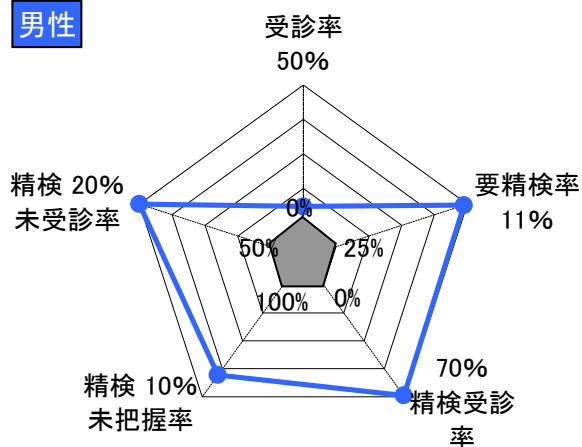
対象者の名簿を作成して台帳管理	
個別に受診勧奨	
過去3年間の受診歴を記録	
精検未受診者への精検受診勧奨	

### <がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

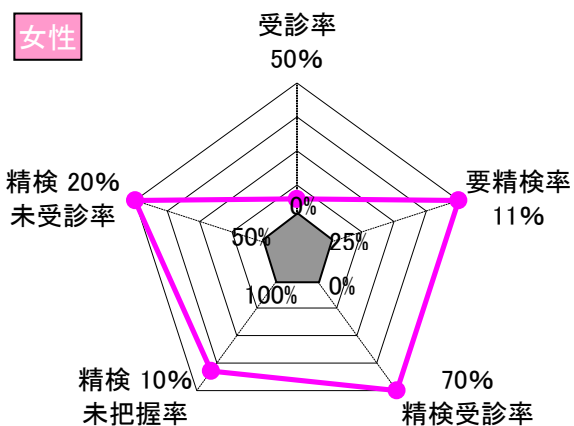
	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	5.9%	7.4%	6.7%
要精検率	11%以下	11.3%	8.3%	9.6%
精検受診率	70%以上	69.3%	72.0%	70.6%
精検未把握率	10%以下	27.6%	26.0%	26.8%
精検未受診率	20%以下	3.1%	2.0%	2.6%
陽性反応適中度	1.0%以上	1.6%	0.6%	1.1%
がん発見率	0.11%以上	0.18%	0.05%	0.11%

\* 足立区・町田市・利島村・神津島村・青ヶ島村・小笠原村は胃部X線検査の実施がないため集計には含まない。

#### 男性



#### 女性



### 【評価結果】

#### <受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

#### <要精検率>

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

#### <精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行ってください。

#### <精検未把握率>

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。